

パネル討論会 ～地域のバイオマス資源利用の未来～

地方の時代と言われますが、グローバル化と予想される人口激減の中で、地方がこれからも元気に生きてゆくことは簡単ではないと思われま

そこで、バイオマスの観点から、高知県における農林水産資源利用の現在と未来を考えてみたいと思います。この事が、日本の未来、とくに地域の未来にも通じると考えるからです。本パネル討論会は、日本エネルギー学会バイオマス科学会議の行事の一貫として開催します。

日 時：2014年1月15日16時から18時（開場15:30）

場 所：高知県民文化ホール

参加費：無料

司会：受田浩之（高知大学）

1) 水産資源利用の現在・未来： 平岡雅規（高知大学）
藻類増殖を現実に手がけた経験から、地域での産業化の視点で話題を提供します

2) 農林資源利用の現在・未来： 永野正展（高知工科大学）
高知県内での木質バイオマス利用の現状を、システムを現場普及する観点から示します

3) 地域地源利用の現在・未来： 田内裕之（森林総合研究所）
「Bスタイル」の経験から、地域社会・地域資源利用を生き生きとさせる視点を示します

討論のコーディネータ：受田浩之